

POWER!

<https://www.yakuren.jp>

2026年
1月
vol. 95

令和8年(2026年)

1月20日発行

発行所 ●日本薬剤師連盟

T 160-0004
東京都新宿区四谷4-3
四谷トーセイビル2階
TEL (03) 3225-3100
FAX (03) 3225-3200

発行月 ●4月、7月、10月、1月

新年のご挨拶

日本薬剤師連盟会長 岩月 進



新年のご挨拶

日本病院薬剤師連盟会長 武田 泰生



新年あけましておめでとうございます。日本薬剤師連盟会員の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

さて、昨年5月に「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律等の一部を改正する法律」が成立・公布され、濫用等のねそれのある医薬品の販売方法の厳格化をはじめとする医薬品販売制度に関わる種々の改正が行われました。その中でも、重要な法改正事項のひとつは、薬局開設者の責務として、自薬局ごとまらず、行政と連携して「地域」における医薬品の安定供給を図ることが明確に課せられた点であります。急速な少子化や過疎化が進む人口減少社会において、地域の医療資源たる薬局・薬剤師の役割は増すばかりであり、今がまさに「正念場」です。

また、7月の参議院議員選挙において、本田あきこ議員が二期目の当選を果たすことができました。政権与党に厳しい逆風の吹く選挙ではあります。しかし、関連する業界の方々も交えた多くのご支援をいただき、何とか当選が果たせたことは全国各地方々のご協力の賜物であり、改めて感謝を申

し上げます。

本年は、3年後に向けて、組織内統一候補である神谷まさゆき参議院議員に対する本格的な支援活動をスタートする年になります。「引き続き、ご支援をお願いいたします。さらに、令和8年度は、診療報酬改定が予定されています。現下の賃上げ・物価高騰の影響に加え、いわゆる「逆ザヤ」品目の急増、毎年の薬価改定による備蓄医薬品の資産価値の減少等により、薬局の経営状況は極めて逼迫しています。本連盟は改定財源の確保と同時に、医科・歯科・調剤の公平な配分を維持するよう、引き続き関係各方面へ強く働きかけを行ってまいります。

2026年は令和8年、壬午は「丙午(ひのえうま)」の年になります。丙午は、60年に一度巡ってくる特別な干支です。「丙」と「午」という2つの「火」が重なり合う本年は、情熱や行動力が高まり、勢いある一年と解釈されています。大地を蹴つて走り出す馬のように、自分の目標や夢が一気に動き出す、そんな年になることを期待しています。

結びに、日本薬剤師連盟会員の皆様のご活躍とご発展を祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

日本薬剤師連盟幹事長 川田 哲



謹んで新春のお慶びを申し上げます。旧年中は日本病院薬剤師連盟会ならびに日本病院薬剤師連盟の活動に格別のご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年は本田頭子参議院議員が、厳しい選挙戦を経て、見事に再選を果たされました。薬剤師の専門性と使命感を国政の場で力強く発揮されている先生のご活躍は、私たち薬剤師にとって大きな励みであり、誇りでもあります。改めて心からの敬意と祝意を表します。

本年、日本病院薬剤師連盟は、

し上げます。

本年は、3年後に向けて、組織内統一候補である神谷まさゆき参議院議員に対する本格的な支援活動をスタートする年になります。「引き続き、ご支援をお願いいたします。さらに、令和8年度は、診療報酬改定が予定されています。現下の賃上げ・物価高騰の影響に加え、いわゆる「逆ザヤ」品目の急増、毎年の薬価改定による備蓄医薬品の資産価値の減少等により、薬局の経営状況は極めて逼迫しています。本連盟は改定財源の確保と同時に、医科・歯科・調剤の公平な配分を維持するよう、引き続き関係各方面へ強く働きかけを行ってまいります。

2026年は令和8年、壬午は「丙午(ひのえうま)」の年になります。丙午は、60年に一度巡ってくる特別な干支です。「丙」と「午」という2つの「火」が重なり合う本年は、情熱や行動力が高まり、勢いある一年と解釈されています。大地を蹴つて走り出す馬のように、自分の目標や夢が一気に動き出す、そんな年になることを期待しています。

新年のご挨拶

日本女性薬剤師連盟会長 渡邊 美知子



謹んで新年のお慶びを申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い申しあげます。

本田議員の選挙もあり、度々北海道に伺いました。初めて道東まで足を延ばす機会があり、まず驚いたことは「車の移動中はエゾシカに気を付けて」でした。また、地元では「朝出かけるときに玄関を開けたらシカがいた」と聞かされ、車に体当たりされたら大変だと不安が増幅されます。幸いエゾシカは大丈夫でしたが、北海道にはヒグマがいます。出会ったらシカよりエライことだと心配より恐怖です。季節は夏だったのですが、秋・冬にかけては特に北海道、青森、秋田、岩手各県では「心配だったと思いまがいます。出会ったらシカよりエライ」といいます。

新しい年が、会員の皆様にとっての存在感を高めていくことが、今後の医療

風力計



日本薬剤師連盟副会長 萩野 構一

細やかな、ちやれんじ、

薬剤師の職能をさらに社会に広く示し、国民の健康と医療の質向上に寄与すべく、より一層活発な活動を奮闘してまいります。薬剤師一人ひとりの力を結集し、連盟としての存在感を高めていくことが、今後の医療

開いてまいります。薬剤師一人ひとり

の力で、より一層活発な活動を奮闘してまいります。

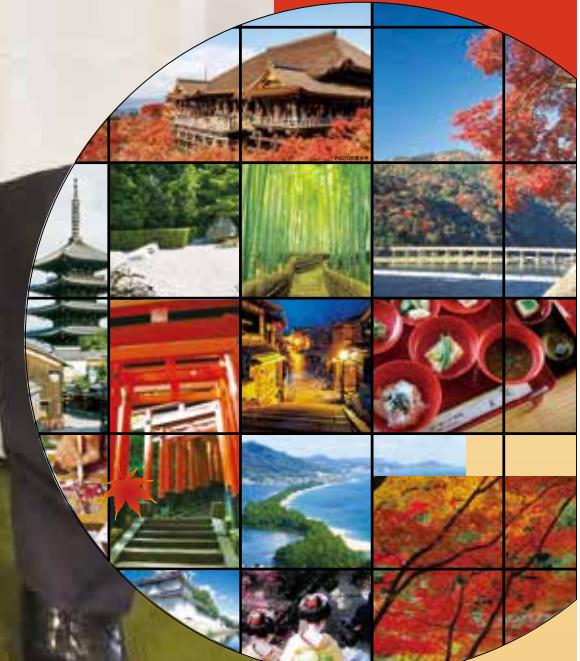
新しい年が、会員の皆様にとっての存在

感を高めていくことが、今後の医療

開いてまいります。薬剤師一人ひとり

の力

第58回日本薬剤師連盟ブース出展



令和7年10月12(日)・10月13(月・祝)、第58回日本薬剤師会学術大会が、国立京都国際会館にて開催され、日本薬剤師連盟はブースを出展し、チラシの配布やアンケートを実施した。同年7月の参議院議員選挙にて2期目の当選を果たした本田あきこ参議院議員、次期参議院議員選挙における組織内統一候補に決定した神谷まさゆき参議院議員は2日間にわたりブースに立ち、訪れた約1,500名の参加者と意見交換などを行った。

令和7年度 薬剤師フォーラム

～自ら築く「輝く未来の薬業界」～

令和7年10月19日(日)、AP日本橋で各都道府県から若手および女性薬剤師が参集し、「自ら築く『輝く未来の薬業界』」をテーマに「令和7年度薬剤師フォーラム」が開催された。千葉総務の司会のもと、岩月会長の開会挨拶に続き、本田あきこ参議院議員がビデオメッセージで選挙支援への感謝を述べ、続いて、神谷まさゆき参議院議員が「3年間の成果と今後の活動」と題して講演した。原口副会長からはSNS発信を通じた情報共有の広がりを紹介し、大澤副会長は「日本薬剤師連盟の現状と必要性」をテーマに薬剤師の現場の声を政策へ反映させるための具体的な取り組みについて講演した。次に、大原副幹事長のオリエンテーションの後、「薬剤師連盟や薬剤師議員の必要性の伝え方」についてスマートグループディスカッション(SGD)を行い、「政治を日常の延長に」「少人数懇談会」「若手・学生への啓発」などが提案された。

最後に、出張先から駆け付けた本田議員が挨拶され、川田幹事長の総括、丹羽副会長の閉会挨拶で、各地での実践を誓い閉会した。



SGDグループ



